

寝屋川民報

発行
日本共産党
寝屋川市議員団
824-1181
(内線 2399)
FAX No. 824-7760
Email: jcpncc@cc-net.or.jp
No. 2005

田中 ひさ子
国松町 10-36
☎ 823-1714

寺本 とも子
豊里町 38-1-105
☎ 829-9424

中林 かずえ
宝町 4-33
☎ 839-2289

中谷 光夫
高宮 2-19-5
☎ 823-5947

松尾 信次
下木田町 12-6
☎ 821-7427

今年も、来年も増税

「納得できない」と市民のこえ

高齢者の負担増は限界

「今まで非課税だったのに間違いじゃないかと思った」。

一人暮らしのMさん(七六歳)は、昨年、初めて住民税が課税されました。

年金生活者に対する増税は、①公的年金等控除の縮小(一四〇万円を一二〇万円に)、

②六五歳以上の老年者控除(所得税五〇万円、住民税四八万円)の廃止、③住民税の非課税

限度額(年金収入から公的年金等控除した所

得が一二五万円以下の高齢者は非課税)の廃止です。

さらに、増税に連動して介護保険料や国民健康保険料も大幅に上がりました。

高齢者の負担増は、これで終わりではありません。昨年、住民税が非課税から課税になった高齢者の多くが、

「去年だけでなく、今年も来年も増税だなんて知らなかった」とMさんは言います。

大企業は減税なのに

また、〇七年度は、最低五%だった住民税所得割の税率が一〇%に上がるため、住民税

が大幅に増える人がでてきます。政府は、増えた分を所得税で減らすと説明してきました

が、今年度は定率減税が廃止されるため合計で増税になります。

定率減税は、〇六年から半分に減らし、今年度で全廃しますが、総額で三兆四千万円の大増税です。

「これは大変だ」「夜も眠れない」と洋服店のBさん。

一方、政府は巨額の利益を上げる大企業や大資産家に対する一兆円規模の減税を打ち出しました。

市民の納得は到底えられません。

視界

「老人福祉施設の社会貢献事業」を利用する機会がありました▼これは、特別養護老人ホームなどのコミュニケーションが、地域の介護や生活相談にあたる中で、経済的援助をおこなうことが課題解決に必要な場合は、医療費や介護サービス費などの諸費用の負担をおこなうことができ

る事業です▼今回の事例では、六七歳の高齢者が養護老人ホームの入所申請に必要な健康審査の診断料の支援を受けました。他にも経済的援助として、成年後見人を定める費用や、食料など、生活に必要なサービス費の支援を受けることができるとしています▼事業パンフレットには、目的として福祉制度の狭間で、生活に困難をきたしている高齢者や、福祉制度にたどり着くのに援助を要する高齢者に対して、寝屋川市や社会福祉協議会と連携して継続的な相談活動を通じて自立生活を支援するとあります。単身で生活する高齢者が増える中で、さらにきめ細かい受け皿の必要性を痛感します。

日本共産党 大演説会

志位和夫委員長がお話します

2月5日(日) 午後6時開場 7時開会
大阪城ホール (JR環状線 大阪城公園駅下車)

入場無料 ぜひおこし下さい

●いっせい地方選挙・参議院選挙 議員・予定候補者勢ぞろい



主催:日本共産党 大阪府委員会

「訂正」

寝屋川民報一月九日付のすばる・北斗福祉作業所の記事で「非常勤」を「正職員」に訂正いたします。



人口減少時代に逆行する 大型開発事業優先

大型商業施設出店は 駅前商店街に打撃

十二月議会で中林議員が質問した「大型開発事業と、寝屋川市のまちづくりについて」を紹介します。

①府下で最も人口が減少している寝屋川市では、再開発事業での高層ビルではなく、建物の高さを低くするなど、人口減少を見とどしたまちづくりこそ必要である。

②寝屋南地区区画整理事業での大型商業施設



香里園駅東地区の完成予想図

京阪香里園駅

設(六、七診)は本市で最大級の規模になる。これ以上の大型商業施設出店は、駅前の商店街に壊滅的な打撃を与える。

事業を凍結し 市民のくらしに予算を

また、本市で唯一緑を残している地域の自然をつぶして大型商業施設をつくる必要があるとは思えない。

二〇世紀に、乱開発

を防げなかった寝屋川市が二一世紀にも無計画な大型開発をすすめる、街の衰退を招いてしまうことになる。市は、大型開発をおさえ、自然を残すまちづくりの方向性をもつべきである。

⑤高齢化がすすむ中、クルマを持たなくても自由に動ける社会に変えていくべき。

本市では、京阪バスの路線が縮小されているが、バス路線やコミニティーバスを充実させ、市民にとって住みやすい便利な街にすべきである。

第四に、再開発をする場合の選択肢として、①文化ホールは今、建てずに更地においておく。②関西医大香里病院への三〇億円の支

援の見直し、四五〇戸のマンションの縮小により、その予算を市民の福祉に回すことなどを提案しました。

ねやがわ (第31回)
「建国記念日」不承認のついで
とき:2月11日(日)午前10時~
ところ:寝屋川市職員会館3階
記念講演
田中克彦さん (大阪AA連帯理事長)
「中南米に面となって
広がる変革の波」

主催:寝屋川革新懇
連絡先:寝屋川市職労(TEL824-0600)

⑥経済格差や貧困の広がりが大きな問題となっている中で、税金の使い方として、第一に長期的な事業である2つの再開発事業(市負担額一三億円)と区画整理事業(市負担額六億円)はいったんとめること。

第二は、いったんとめた事業の予算を当面3年間位は市民のくらしを中心にした予算にまわすこと。

第三に、その間に再開発をすべきかどうか市民的に議論すること。

議員日誌



中林
かずえ

市内のあちこちに寝屋川民主商工会の「税金、申告相談」ののぼりが目につく時期になりました。

昨年未、事務所「家賃が払えず3日後に家を出なければならぬ」という相談がありました。

せつば詰まった事情だったので、貸家を持つている民商の会員に相談し、後払いで家を借りることができました。

そして、自動車の廃車は整備工場の会

員に。引越してもエアコンの付け替えも民商の会員さんにお世話になりました。忙しい年末に、困っている人のために引き受けてくれた気持ちに心が温まります。「あつたか民商」のゆえんはこういうところからきているのでしよう。その事務局として頑張っていた太田とおるさんも、会員の奥さんである太田くみ子さんも、あつたかい人柄です。